

## 壁の厚みや柱サイズを登録・変更する方法





文書管理番号：1265-01

### Q. 質問



壁の厚みや柱のサイズを自社仕様として登録したい。

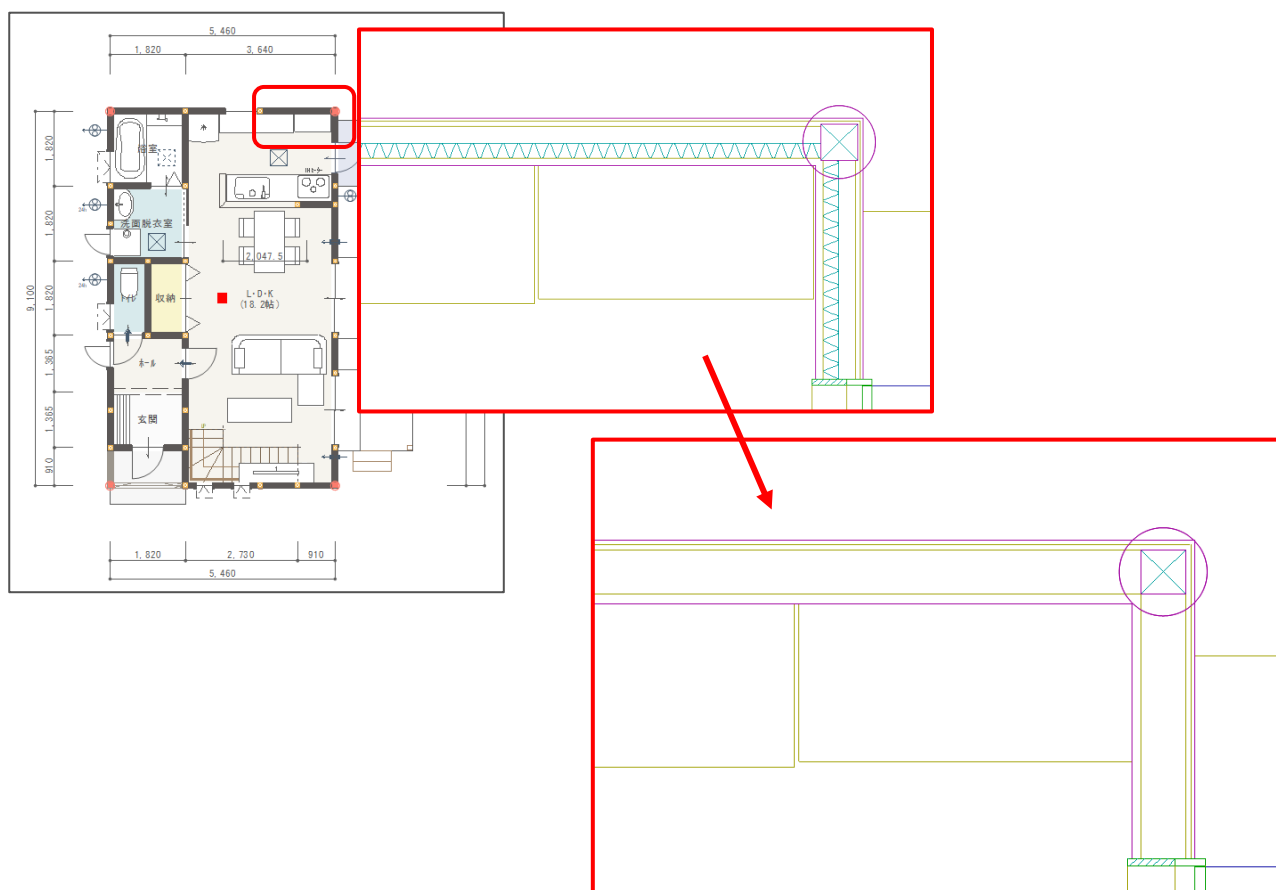
壁厚み設定や柱自動配置で変更した内容を、次回も使用できるように登録したい。

### A. 回答

壁の厚みや柱のサイズは、 (物件概要) の 3/4 ページ目 建物仕様にある「壁・柱設定」で初期値として設定できます。また、 (物件概要) 以外にも、 (プラン図) で配置済みの壁を「壁厚み設定」で設定し直したり、 (柱自動配置) で自動配置した柱のサイズを一括変更したりできます。

設定した情報を追加登録することで、別の物件でも利用できます。

ここでは、 (物件概要) から壁の厚みや柱のサイズを初期値として設定する方法と、 (プラン図) から壁の厚みや柱のサイズを一括変更する方法を説明します。



## 操作手順：初期値として設定・追加する方法

ここでは、新規プラン作成時に初期値として設定する方法を説明します。

- ① (物件概要)を開き、3/4 ページ目「建物仕様」の画面を表示
  - \* 画面左下の「計画概要」⇒「建物仕様」を順番にクリックします。
  - \* 画面下にある、右から2番目の「○」をクリックしてもかまいません。
  - \* 「物件概要 建物仕様 3/4」の画面が表示されます。

- ② 「建物仕様」の壁・柱項目にある「壁・柱設定」をクリック

\* 壁・柱設定の画面が表示されます。

- ③ 変更したい壁厚を修正

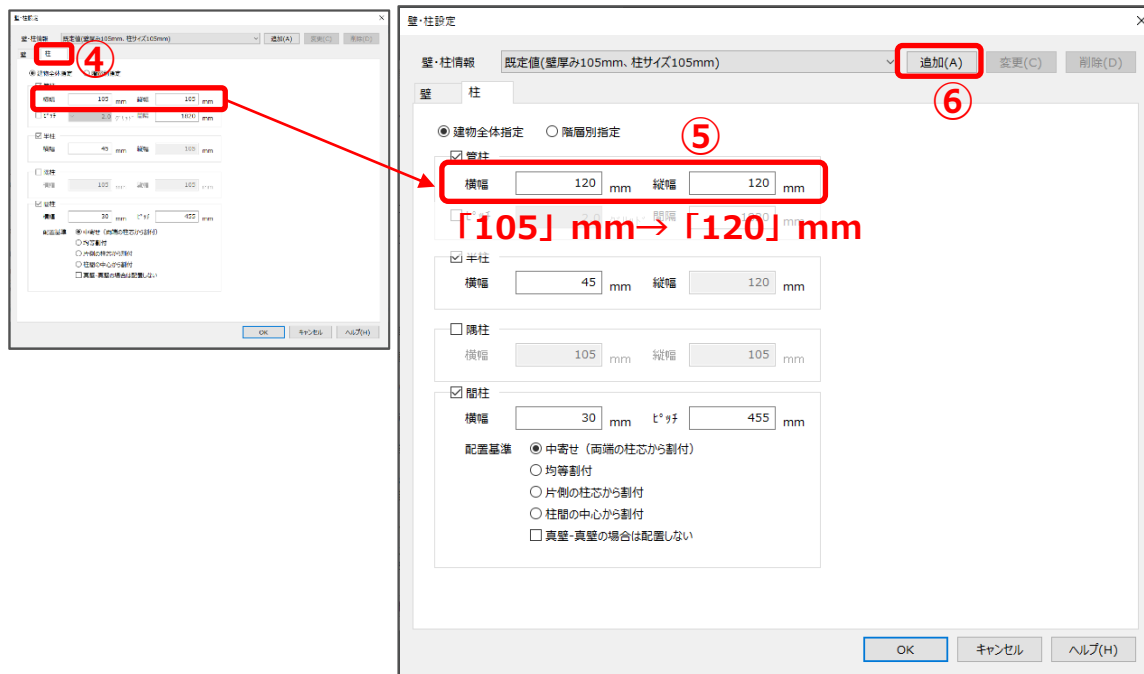
\* ここでは、「既定値(壁厚み 105mm、柱サイズ 105mm)」の内容を、以下のように変更します。

#### ④ 「柱」タブをクリック

\* 柱の設定画面が表示されます。

#### ⑤ 柱サイズを変更

\* ここでは、「既定値(壁厚み 105mm、柱サイズ 105mm)」の内容を、以下のように変更します。

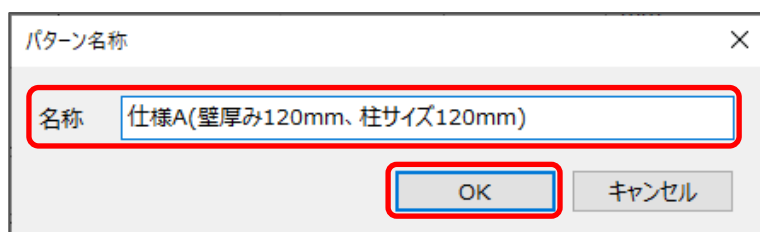


#### ⑥ 「追加」をクリック

\* パターン名称の画面が表示されます。

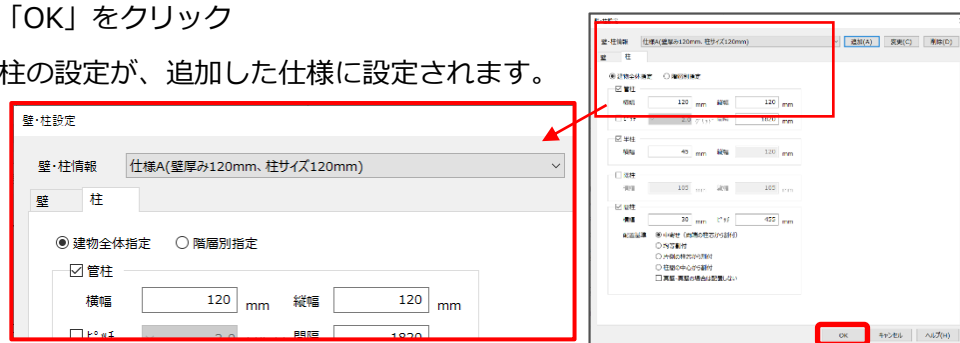
#### ⑦ 名称を入力し、「OK」をクリック

\* ここでは、名称を「仕様A(壁厚み 120mm、柱サイズ 120mm)」とします。



#### ⑧ 壁・柱設定の画面で「OK」をクリック

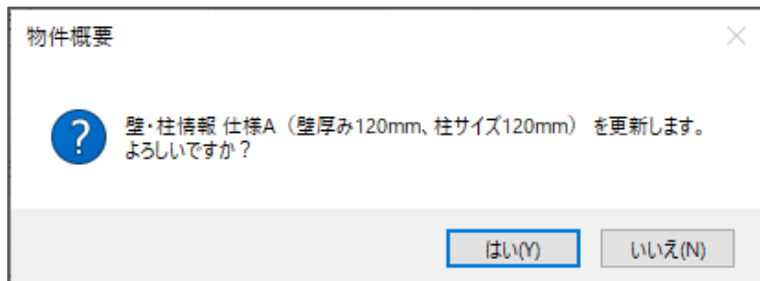
\* 建物仕様の壁・柱の設定が、追加した仕様に設定されます。



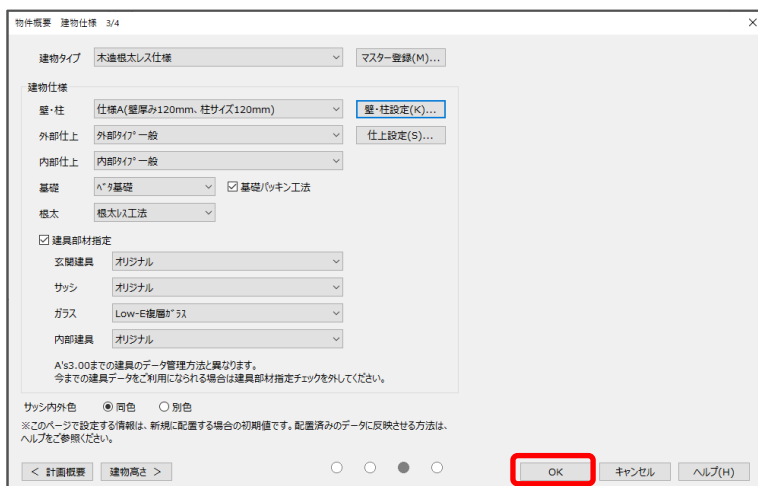
## 【参考】

追加した壁・柱情報の内容を変更したい場合は、追加した壁・柱情報を選択後、変更したい数字を修正し、「変更」ボタンをクリックします。

更新についてのメッセージが表示されるので、「はい」をクリックしてください。



## ⑨ 「OK」をクリック



\* プラン図から壁を入力する際の初期値として、追加した仕様が設定されています。

## 【参考】

建物タイプと関連付けて登録すると、建物タイプを選択した時点で、壁・柱の初期設定が指定したものになります。

建物タイプと関連付けて登録する方法は、こちらをご覧ください。

[\[1115\] 高さマスター設定ツールの使用方法](#)

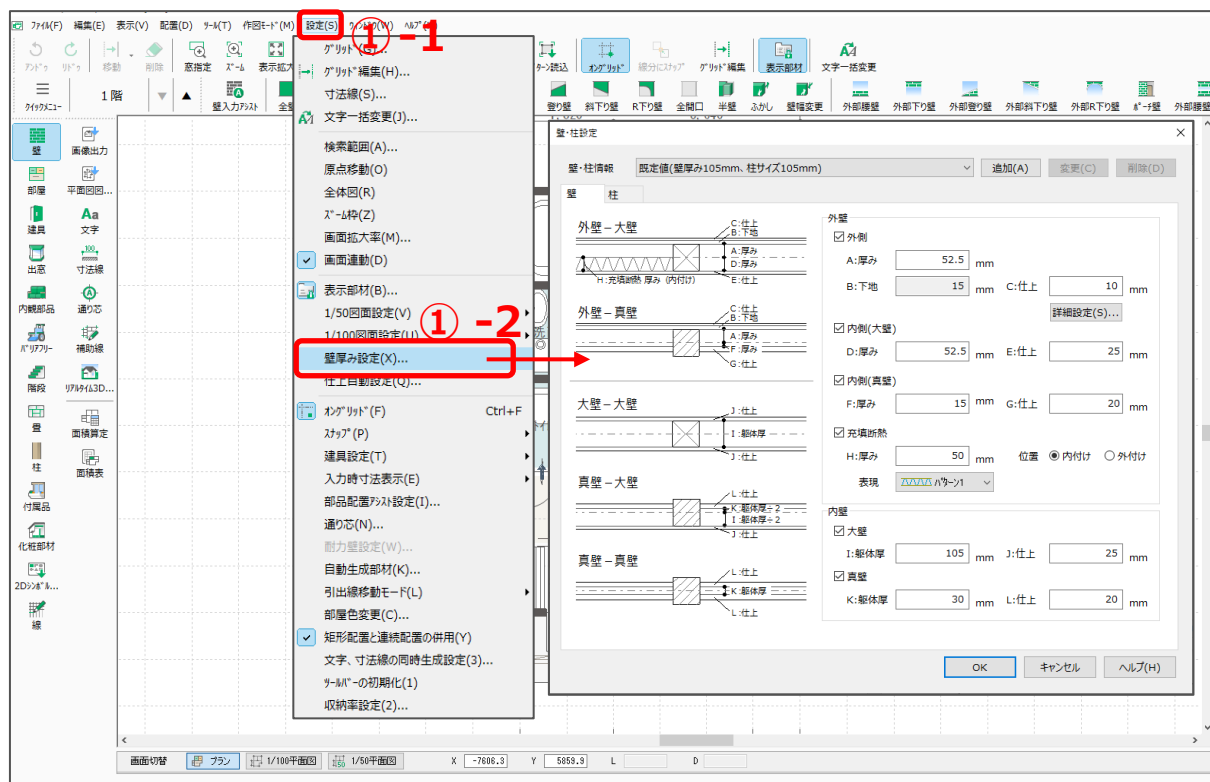
## 操作手順：入力済みの壁の厚み・柱のサイズを一括変更する方法

ここでは、入力済みの壁の厚みや柱のサイズを、一括で変更する方法を説明します。

既存プランを開き、 (プラン図)が開いている状態から説明します。

- ① (プラン図)のツールバーにある「設定」⇒「壁厚み設定」をクリック

\* 壁・柱設定の画面の「壁」タブの内容が表示されます。

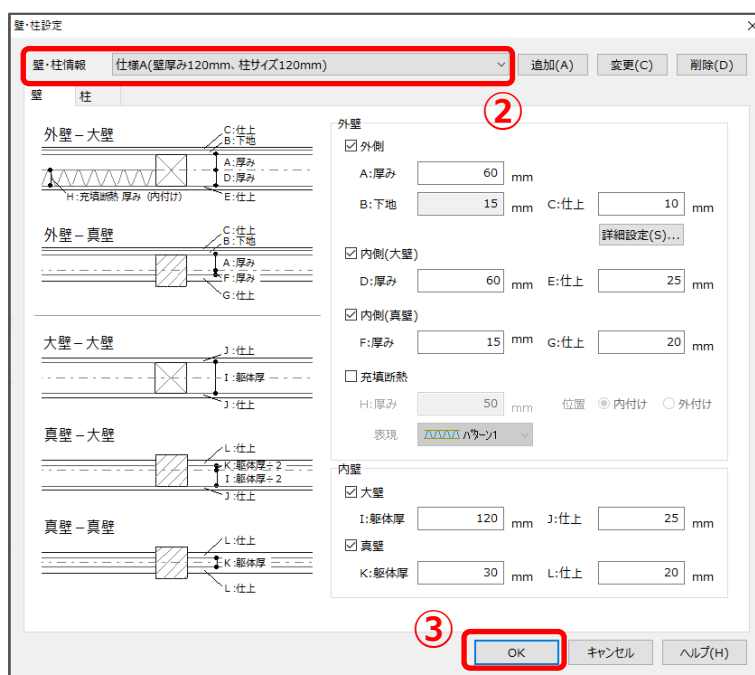


- ② 壁・柱情報で、変更したい仕様を選択

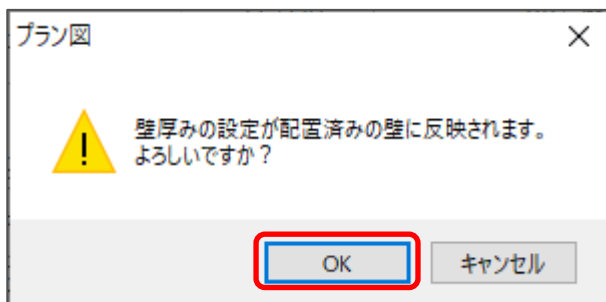
\* 直接サイズを変更してもかまいません。

\* ここでは、P.2～の操作で登録した「仕様 A(壁厚み 120mm、柱サイズ 120mm)」を選択します。

- ③ 「OK」をクリック



- ⑤ メッセージが表示されるので「OK」をクリック



\* 選択した仕様の壁の厚みに変更されます。

### 【注意】

物件概要では「壁・柱設定」から、壁と柱を同時に設定・編集することができますが、プラン図からは、壁と柱は別々に設定します。

壁は「壁厚み設定」から、柱は「柱自動配置」から設定してください。

それぞれで設定した内容を物件に反映させてから、追加・変更を行うことになります。

- ⑥ (柱)の (柱自動配置)をクリック

\* 壁・柱設定の画面の「柱」タブの内容が表示されます。

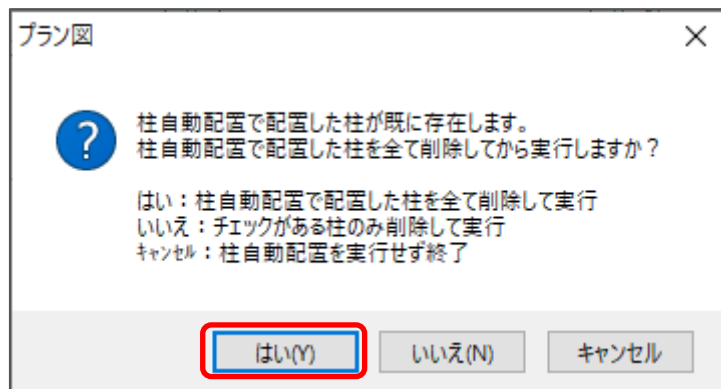
- ⑦ 壁・柱情報および設定内容を確認し、「OK」をクリック

\* P.5 操作②で、壁・柱情報の仕様を「仕様 A(壁厚み 120mm、柱サイズ 120mm)」を選択しているため、同じ仕様が表示されています。



⑧ メッセージが表示されるので、「はい」をクリック

- \* 柱自動配置で配置済みの柱は、設定した柱サイズに一括変更されます。
- \* 手動で配置している柱は、柱自動配置で柱サイズは変更されません。



【参考】

メッセージに表示される内容は、以下の通りです。

- はい：柱自動配置で配置した柱をすべて削除し、壁・柱設定でチェックを付けた柱のみ再度自動配置します。手動で配置している柱は残ります。
- いいえ：壁・柱設定でチェックを付けた柱のみすべて削除し、再配置します。チェックが付いていない柱や手動で配置している柱は、削除または再配置の対象外のため残ります。
- キャンセル：自動配置を実行せず終了します。

【参考】

プランの入力途中で、物件概要の「壁・柱設定」から「壁・柱種類」を変更しても、入力済みの壁の厚みは変わりません。そのため、プラン入力途中で物件概要の「壁・柱設定」から「壁・柱種類」を変更すると、「壁・柱種類」変更前と変更後の壁の厚みが混在することがあります。

複数の壁の厚みが混在すると、3D パースで壁に段差ができたり、平面詳細図で壁に段差ができたりします。この場合、プラン図で「壁厚み設定」を行うことで解消します。

詳しい操作方法是、こちらをご覧ください。

[\[1267\] 3D パースや 1/50 平面図で壁の段差を解消する方法](#)